

# 校長だより

12月号

北島南小学校

令和元年12月1日

今月号は、「2学期を振り返って」です。

2学期も残すところ1ヶ月となりましたので、2学期の方針である、「学びづくり」「心づくり」「体づくり」の3点について振り返ってみます。

## 【本校の学校教育目標】

自ら「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、  
未来を切り拓く主体性のある児童の育成

2学期もこの目標を達成するために、次のことに取り組みました。

## 【学びづくり】

「スキルアップタイム」の充実と徹底を図りました。夏休みに各学年で1年間分の教材集を作成し、その教材による学習を計画的に実施しました。スキルアップタイムの時間の13:30～13:45は学校中がシーンと静まり、児童一人一人が集中してプリントや問題集をしています。

また、今学期は児童の発言力の強化を図りました。本校の研修のテーマは「主体的・対話的で深い学び」ですが、その実現のためには対話ができなければなりません。そこで、学習中の児童の発言力を高めるために各担任が目標を設定し、その目標を達成するために具体的な方策を示して取り組みました。全教職員が研究授業を行っています。確実に児童の発表力が高まってきています。先日も、文部科学省から2名の方が来校され4年生の道徳科の研究授業を参観していただきました。参観後の授業研究会において「考え議論する道徳科の授業が展開され、深い学びが行われている。」とご指導していただきました。グローバル化が進むこれからの社会を生きていくためには、自分の考えを表現できなければなりません。今後も発言力の強化を図っていきます。



道徳科の研究授業

## 【心づくり】

教育課程研究指定校事業（国研）の指定を受け今年度は2年目となります。幼稚園と小学校の連携も回を重ねるごとにスムーズに行われるようになってきました。特に2学期は、園児と児童の交流活動も盛んに行われました。1年生は「秋の遠足」「秋祭り」「ジャガイモの栽培」、2年生は「わくわくフェスティバル」、3年生は「車で遊ぼう」、4年生は「空気で遊ぼう」、6年生は「笑顔いっぱい交流タイム」を行いました。これらの交流活動と道徳科の授業とを関連させることで、子供たちに、思いやりの心や役割を果たそうとする態度等



秋の遠足（幼児・1年生）

が身に付いてきています。

また、今年度からPBSに取り組んでいます。特に2学期は本格的に実施しており、「元気いっぱいあいさつをする」「トイレのスリッパをそろえる」「廊下を正しく通る」「進んで発表する」の4つの行動ができた児童を褒め認めるようにしています。玄関に掲示している「きらりの木」も、児童の行動と名前が書かれた葉っぱが随分増えてきました。PBSによって、礼儀、思いやり、規律といった心も培われ、みんなから認められているという自己肯定感や自己有能感も育まれてきています。



9月の「きらりの木」



11月の「きらりの木」

### 【体づくり】

2学期も体づくりとして様々な活動を行っており、好成績をあげることができました。

陸上記録会の10位以内の成績は、次のとおりです。すばらしい結果で、1学期から練習を重ねてきた成果の表れだといえます。特に、女子の400mリレーは板野郡で2年連続1位という輝かしい成績でした。

#### 【板野郡小学校陸上運動記録会】

女子	400mリレー	1位	男子	400mリレー	6位
女子	100m走	1, 4, 7位	男子	50mハードル走	4, 7位
男子	走り幅跳び	10位	女子	走り幅跳び	6位
男子	走り高跳び	10位	女子	ソフトボール投げ	6位

#### 【徳島県小学校陸上運動記録会】

女子 400mリレー 4位

また、カラーガードクラブも徳島県ダンス発表会に参加し、22名が生き生きとすばらしい演技を披露して、会場から大きな拍手をいただきました。タグラグビーも放課後の練習を熱心に取り組んでおり、14日の県予選が楽しみです。昨年度は準優勝でしたが、今年も四国大会の参加を目指しています。



カラーガードクラブの演技

学校教育目標に示された、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む児童を育成するために、これからも教職員が一丸となり、「チーム北島南」として精力的に取り組んでいきます。